

君がしなくちゃいけないこと。

まぐまぐ殿堂入り・日刊メールマガジン

「今日のフォーカスチェンジ」第2569号

(2010年11月10日発行)より

いいかい？

君がしなくちゃいけないこと。

それは、君が、自分の気持ちで、自分がどう生きたいかを考えて、自分で選ぶこと。そして、それを行動に移すこと。それだけなんだよ。

失敗しちゃういけないとか、そんなことは無理だとか、リスクが大きいとか、考えかたが甘いとか。そういうことはね。ほかのひとが、頼まないでも(頼みもしないのに) (笑) あれこれ考えてくれる。だから、わざわざ、君が考える必要はないんだ。

とくに、「～しないように」と、語尾に、ストップの指示があるようなことばはね。100年経ってから、考えれば充分なんだよ。そう。死んでしまえば、なんだって、「しない」ですむようになるからね。生きているあいだは、行動することを考える。これって、生物的に、フツウのことなんだからさ。

それでも、まあ、いろいろと言いたがるひとはいる。それは、言いたがるのが好きな

ひとたちなんだから、あまり気にしないでいい。

でも、耳元で繰り返し言われたりして、ちょっとうるさいなあと感じるときには、そのひとに、こんな質問をしてみるといいよ。「あなたが、あなたの人生のなかで、自分からやってみて、よかったと思うことは、何ですか？」

この質問に、ちゃんとこたえられないひとは(もしくは、こたえようしないひとは)、自分の人生を、本気で生きた体験の少ないひとなんだ。

だから、どんなに熱心に君に意見を言ってくれるとしても、参考意見としては、ちょっと説得力に欠けるかもしれない。ありがとうとお礼だけ言って、もっと行動しているひとの話をお聴いたほうがいいと思うな。

余談だけど、「やってみてよかったこと」をお聴いているのに、なぜか、「やらないでよかったこと」を言うひと、ときどきいる。

それは、日本語をちゃんと理解していない証拠なので、こたえのほうも、ちょっとだけうたがってもいいかもしれない。行動しないで結果がわかるのは、超能力者だけだと思うからね。

もうひとつ、質問してみるといいことがある。

それはね。

「これまで、やらないできて後悔したことは、何ですか？」

これにこたえられるひとはね、まだ、自分の人生をあきらめていないひとだから。そのひとには、君のことをあれこれ心配する前に、ぜひ、その、自分がやり残したことをやってくださいと、言ってあげるといい。

でも、それを言うと、ときどき、「生意気だー」と、怒りだすひともあるから、そのときは、すみやかに逃げること！(爆) 自分の身は、自分で守るんだよ♪

もう一回、繰り返すね。君がしなくちゃいけないこと。それは、君が、自分の気持ちで、自分がどう生きたいかを考えて、自分で選ぶこと。そして、それを行動に移すこと。

だって、君は、君だからね。ほかの誰でもない、君自身だから。ほかのひとの考えで生きることはできないんだ。君が行動することをとおしてしか、君の生きかたはつれないんだ。

今日のメッセージは、ふうっと、どこかから降りてきて、私が勝手に書き留めたことから、私も、責任はとれないよ(笑)。

でもね。これだけは感じるんだ。こんなメッセージを伝えてきた、誰かがね、どこかで、

楽しそうにくすくす笑ってるなあってね。

そう。君は、君のまま、自由に生きていいんだよ。生きていくということは、ときには、自分とちがうものと出会って、ぶつかったりもするってことさ。じゃまされたようにも、否定されたようにも感じることはあるかもしれない。

でも、それも全部ひっくるめて、生きるって、楽しいことだって、その誰かは知ってるんだよ。だから、そんなふうにも、楽しそうに笑っているんだな。だから、君も、安心して、どんどん進んでいったらいい。

何よりね。この宇宙のなかでさ、君が生きている時間なんて、ほんの一瞬のことだよ。そんな一瞬のことを、ひとに決めてもらっているひまがあると思うかい？

君以外に決めることは、誰にもできないんだよ。それが宇宙の真理なんだ。君は、それだけ知っていればいい。あとは、行動するだけさ！

●日刊メールマガジン「今日のフォーカスチェンジ」(かめおかゆみこ編集・発行)は、2003年11月1日創刊。2010年9月、2500号達成。3秒で読める携帯版もあり。無料講読は「かめわざ快心塾」から♪

<http://kamewaza.com/>